

第1日 1月24日（金）午前の部

(2) 児童・生徒指導部会	部会テーマ	一人一人の子どもを『認める』		
内 容	子どもは認められることで安心感を高め、自信が育っていく。本部会では、当センター教育相談部が作成した指導資料を紹介するとともに、小学校と高等学校での取組や研究協議を通して、一人一人の子どもを『認める』指導・支援の在り方について考える。			
司 会 者	総合教育センター	見目 正恵		
記 録 係	総合教育センター	飯村 伸子	企画・会場係	総合教育センター 細井三知代

発表

児童生徒への適切な指導のために

～ 一人一人を『認める』～

総合教育センター教育相談部 細井三知代

教員が子どもを『認める』ということについて、指導資料「児童生徒への適切な指導のために～一人一人を『認める』～」を用い、調査研究を通して考えてきたことを中心に発表する。

実践発表 1

児童一人一人を多方面から認め、自尊感情を高めるための取組

宇都宮市立石井小学校 坂本 香利

児童一人一人が自信をもって学校生活を送るためには、人と人との肯定的なかかわり体験を通して自尊感情を高めることが有効であると考えます。今回は、これまで行ってきた『認める』かかわりの実践例を紹介する。

実践発表 2

一人一人の自己肯定感を育む組織的対応

県立足利女子高等学校 諸澤 和美

生徒の安心感が高まり、少しでも自信をもって、自分の力で課題を解決することができるよう、一人一人の自己肯定感を育むための『認める』かかわりとして、特に組織的な対応の工夫や実践について発表する。

研究協議

一人一人の子どもを『認める』ために